

秋保大滝植物園だより No.3 秋号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。今回は秋です。



ヤマブドウ[山葡萄] (実) 食べられる
実：10月 日本に野生するブドウの代表。
高級蔓細工に使われる。



シラヤマギク[白山菊]
花：8～10月 茎や葉にザラザラした
毛が生えている。下部の葉の柄は長く、
ひれがあるのが特徴。



オミナエシ[女郎花] 品種
花：8～10月 秋の七草のひとつ。野
生のは激減している。花の時期、く
さい臭いがする。



ヒオウギ[檜扇] (実) 品種
実：9月下旬～11月 初夏に黄赤色の
花を咲かせる。種子は黒く光沢があり綺
麗なので、お客様にも親しまれている。



ガマズミ[英迷] (実) 食べられる
実：9月下旬～11月 スイカズラ科
からレンプクソウ科に変更になる。ヨ
ツズミ、ヨソソメとも呼ばれる。



ヤブツルアズキ[藪蔓小豆]
花：9月 日当たりの良い草地に生え
る蔓性の一年草。



ツルニンジン[蔓人參] 蔓性
花：8月下旬～9月 キキョウの仲間。
根は太く、朝鮮人參に似ている。傷つけ
ると白い汁がでる。



ミョウガ[冥加] (実) 半野生化
実：9月～10月 まれではあるが、
夏の気象条件があうと多く観ることが
出来る。



ムラサキシキブ[紫式部] (実)
実：10月～11月 クマツヅラ科から
シン科に変更になった。園内の西から北
遊歩道沿いにみられる。



ノコンギク[野紺菊]
花：8月～10月 野や山にごく普通
に生えている。葉の両面には毛があり、
ザラザラしている。



ツルリンドウ[蔓竜胆] 蔓性 (実)
実：9月～11月 花と実が同時につ
くこともある。花よりも実のほうが目
立つ。



コルチカム(イヌサフラン) [大泊夫藍]
花：10月 ユリ科からイヌサフラン
科に変更になった。球根で増える。
園芸品。



シロバナハギ[白花萩] 品種
花：9月 ニシキハギの色変わり。



キクタニギク[菊溪菊] (アワコガネギ
ク) 花：9月～10月 秋保周辺で
は崖や土手のような場所に生えてい
る。栽培菊の葉に似ている。



シロバナホトトギス[白花杜鵑草]
花：10月 園芸品。四季の散策路に
あり。園内には、野生のシロバナヤマ
ジノホトトギスも自生している。



センブリ [千振]
花：10月 小柄なので注意しないと
気付かない花ですが、昔から薬草とし
て知られています



アキシバ[灰汁柴] (実)
実：8月～10月 園内の自然林散策
路やすだれ滝遊歩道沿いに多く自生し
ている。実は7mmほどで赤く熟す。



シュウメイギク[秋明菊] 白花 品種
花：9月～10月 科は違うが、菊の花
に似ていることから名がついた。本来の
紅紫色もあり。



タマゴダケ[玉子茸] キノコ
発生時期：8月～9月 初めは白い玉
子形のツボを被って出てくる。園内の
所々に発生する。



カマキリ[蟷螂] 昆虫
繁殖時期：5月～10月 園内のあ
ちこちで観ることができる。